

---

# 灰色の王子

しあん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

灰色の王子

### 【Nコード】

N7825J

### 【作者名】

しあん

### 【あらすじ】

地球とよく似た星「つきゆう」の日本とよく似た日本。

その国の真っ白で真っ黒な王子の物語

## 始まり

ここは金河系の第3惑星  
その名も「つきゅう」。

物語はつきゅうの日本という極東の小さな島国から始まる…。

「ってベタ過ぎるわっ！」

今ツッコミを入れたのがこの物語の主人公。

神取 真白<sup>マシロ</sup>

17歳

趣味 バイクでアックスボンバー

必殺技 超デコピン

名前は真っ白でも性格は真っ黒な日本の一応王様。(予定)

コイツが活躍したり、しなかったり  
世界を救ったり救わなかったり  
具体的にはまだ何も決まってない

予定は未定な

何かそんな話。



## No. 1

金河系の第3惑星「つきゅう」は僕たちの住んでいる地球となくんにも変わりません。

ただつきゅうには今も魔法が存在します。

魔法はみんなが使える便利な魔の法律です。

法律さえやぶらなければ子どもから大人までみんながそれなりに使えます。

そして我らが主人公、真白君が住んでいる日本のどこかには全ての魔法が載っていると噂の「八法全書」が隠されてるらしいのです。

「親父！親父は知ってんだろ？」

親父は答えます。

「何を？」

「八法全書の在りか。」

「いやあ〜死ぬほど知らんなあ！」

「うそつけ！母ちゃんにバラすぞ！こないだのアカネちゃんだったっけ？あの娘と…！」

「やー！！！！マジ無理！超無理！ホントごめん。勘弁して！本当に知らないんだって！」

こんな情けない父でも一応国王なんだよな…。

頭ん中でこの国の行く末を心配しながら

「チツ 使えん！じゃあ何かくれ。もう自分で行くわ。」

「それならとっておきがあるぞ！」

王は勇者にヒノキの棒と旅人の服を渡した。

勇者はヒノキの棒を装備したそばから王様を全力で殴りつけた。

「じゅめん。」

今日が父親としての威厳が脆くも崩れさった日でもあった。

「じゃあ勝手に持ってくわ。サンキュ。」

真白はそう言ってお城から愛車の「水色マツ八号」(バイク)に跨がり颯爽と走りさってしまった。

真白の冒険は今日から始まる。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7825j/>

---

灰色の王子

2010年10月9日04時24分発行